記者発表資料

令和７年７月14日
高校生「橋梁模型」作品発表会実行委員会

高校生がつくる「橋梁模型作品」を募集します！
～申込み期限は令和７年９月３０日(火)まで～

第２４回(令和７年度)高校生「橋梁模型」作品発表会の作品を募集します。
本発表会は、未来の技術者である高校生を対象に、橋の模型づくりの体験（楽しさ、創意工夫）を通じて、橋の知識の習得とともに、社会を支える基盤となる橋等の土木構造物への理解を深めていただくことを目的として開催しております。
多数の応募をお待ちしています。

○応　募　資　格：東北６県の高校及び高等専門学校の生徒（学科は問いません）
※高等専門学校の生徒の応募資格は３年生までとします。
※個人・グループの別は問いませんが、学校経由の応募であること。

○作　品　課　題：【模型部門】
橋梁の種類、型式は問いませんが、橋を主体とした模型であること。
【デジタル部門】
橋梁の種類、型式は問いませんが、橋を主体とした３Ｄ－ＣＡＤイメージデータであること。
※詳細は別添募集要項をご覧ください。

○申　込　期　限：令和　７年　９月３０日（火）必着
○作品提出期限：令和　８年　１月　９日（金）必着
○審　査　・　表　彰：一次、二次審査のうえ優秀作品を表彰します。

（発表記者会）宮城県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会、橋梁新聞

【お問い合わせ先】　高校生「橋梁模型」作品発表会実行委員会事務局
国土交通省東北技術事務所　施工調査・技術活用課内
住所：多賀城市桜木３丁目６－１　電話：０２２－３６５－８０４７
東北技術事務所 副所長　一戸（いちのへ）　直人（なおと）
HP：http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/kyoryomokei/R7/index.html

高校生「橋梁模型」作品の募集

高校生「橋梁模型」作品発表会は、未来の技術者である高校生を対象に、橋の模型づくりの楽しさや、創意・工夫を通じて、橋の知識の習得、社会を支える基盤である土木構造物への理解を深めてもらうことを目的に、平成14年度から開催しており、これまでに延べ408校の高校から861作品の出展をいただいております。

今年度開催の第24回「橋梁模型」の、作品を募集いたします。

第24回（令和7年度）橋梁模型作品の募集

【応募対象】

東北6県の高校生及び高等専門学校生（3年生以下）が製作した橋梁の模型作品または3D－CADデータ作品となります。

橋梁の種類や型式は問いませんが、橋を主体とした模型またはデータが対象となります。

※ 従来の工業系の高校・高専に加えて、工業系以外の学校からも募集いたします。

申　込　期　限：令和　7年　9月30日（火）　17時必着
作品提出期限：令和　8年　1月　9日（金）　17時必着

詳しくは、下記 橋梁模型HPの「募集要項」をご覧ください。　橋梁模型HPQRコード→

http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/kyoryomokei/R7/index.html

第24回（令和7年度）橋梁模型作品発表会

◇ 開催日 ： 令和8年2月10日（火）
◇ 会　場 ： 仙台市内
（遠隔地等で会場出席が困難な参加校はWEB参加も可能）

※写真は、前回（令和6年度）の作品発表会の様子









第２４回（令和7年度）

高校生「橋梁模型」作品発表会の募集について

東北の高校生の皆さんが製作した橋梁模型及び３Ｄ-ＣＡＤデータを募集します。

　一次審査を通過した作品は、２月に仙台で行われる高校生「橋梁模型」作品発表会での作品展示、製作発表及び表彰式等を行います。

2026年2月10日（火）
12:15～15:30（予定）

会場：仙台市内（予定）

プログラム（予定）

12:15　橋梁模型作品発表会 開会
12:20　製作者（高校生）作品プレゼンテーション
14:20　橋梁技術講演会
14:45　結果発表及び表彰式
15:05　審査講評
15:30　閉会

お問い合わせ先

高校生「橋梁模型」作品発表会実行委員会事務局
〒985-0842 宮城県多賀城市桜木三丁目6番1号
国土交通省東北技術事務所 施工調査・技術活用課内
TEL:022-365-8047
E-mail thr-tougi01@mlit.go.jp

高校生「橋梁模型」作品発表会HPのQRコード ▶

高校生「橋梁模型」作品発表会実行委員会構成団体

（一社）ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ建設業協会（一社）日本橋梁建設協会、（一社）東北地域づくり協会、（一財）橋梁調査会、
（一社）建設コンサルタンツ協会、東日本高速道路（株）東北支社、国土交通省東北道路メンテナンスセンター、国土交通省東北技術事務所

第２４回（令和７年度）高校生「橋梁模型」作品発表会募集要項

１．開催概要

本発表会は、未来の技術者である高校生を対象に、橋の模型づくりの体験（楽しさ、創意工夫）を通じて、橋の知識の習得とともに、社会を支える基盤となる橋等の土木構造物への理解を深めて頂くことを目的に開催するものです。

作成する作品（橋梁模型）は、身近な橋や写真で見たことがある橋、夢のある橋など、型式や構造は自由ですので、力作をお待ちしております。

２．応募資格

東北６県の高等学校（学科問わず、普通科も含む）及び高等専門学校

※高等専門学校の生徒の応募資格は３年生までといたします。

※個人・グループの別は問いません。

※学校の課題研究(授業)等で製作した橋梁模型及び橋梁デジタルデータを対象とします。

３．応募方法

申込期限内に事前申込のうえ以下の課題および寸法規定に則り作品を製作し、期限内に実行委員会事務局（国土交通省 東北技術事務所）に提出してください。

４．作品の課題

【模型部門】

①国内外を問わず実在する橋の模型

②国内外を問わず過去に存在した橋の模型

③実際には無い型式・構造、夢のある橋（漫画、アニメ上の橋梁含む）の模型。したがって、模型を参考にした模倣作品などは実在橋として扱います。漫画、アニメ、模型等を参考にした場合は、写真又はその他参考となる資料も提出願います。

・橋を主体とした模型として下さい。

・橋の型式、種類は問いません。

・構造計算などの裏付けは不要です。

・運搬時に損傷しない強度で製作して下さい。

【デジタル部門】

①国内外を問わず実在する橋の３Ｄ-ＣＡＤデータ

②国内外を問わず過去に存在した橋の３Ｄ-ＣＡＤデータ

③実際には無い型式・構造、夢のある橋（漫画、アニメ上の橋梁含む）の３Ｄ-ＣＡＤデータ。したがって、模型を参考にした模倣作品などは実在橋として扱います。漫画、アニメ、模型等を参考にした場合は、写真又はその他参考となる資料も提出願います。

・橋を主体とした模型として下さい。
・橋の型式、種類は問いません。
・構造計算などの裏付けは不要です。
・運搬時に損傷しない強度で製作して下さい。

５．作品の寸法規定等

【模型部門】

・長さ：1.5m以下（土台含む）
・平面積：０.6㎡以下（土台含む）
・高さ：1.0m以下（土台含む）
・重さ：１０ｋｇ以下（土台含む）
※上記寸法を超える場合、審査の対象から除外させていただく場合があります。
※破損防止のため、作品重量に見合った土台及び強固な底板で作成願います。

【デジタル部門】

作成した 3D-CAD データを、Windows-OS に付属の「3D ビューアー」に対応したファイル形式（3MF、OBJ、STL、PLY、GLTF、GLB 等）に変換した上で提出することとし、提出前に Windows-OS 付属の「3D ビューアー」にて閲覧・操作できることを確認願います。

また、使用した 3D-CAD ソフト名の報告、3D-CAD のオリジナルデータの提出についても併せてお願いいたします。

なお、フォトグラメトリや 3D モデリング等による写真等から作成した 3D イメージデータは作品として認定しませんので留意願います。

６．作品の材料

【模型部門】

・材料は応募者が準備してください。
・使用材料に制限はありませんが、部材に３Ｄプリンターを使用した際は、「作品調書」の作品材料記入欄にその旨を記載願います。（記載例：手すり部は３Ｄプリンターを使用した等）なお、作品のほとんどを３Ｄプリンターの使用とすることはご遠慮願います。
・釘、ネジ等の使用、着色や素材の風合いを生かす加工なども自由です。ただし、接着剤、紙粘土及び軟質樹脂等の材料は後日乾燥のため収縮し、修復困難なひび割れ等が発生する場合がありますのでご注意願います。また、作品に固定されていない部材（砂・石・草等）の使用は散乱・破損防止のためご遠慮願います。

【デジタル部門】

・提出作品用のアプリケーションは応募者が準備してください。（無償版のソフトも数種類公開されております）
・所属校内も含めた他の作成者が作成したデータのコピーや引用等があった際は、作品調書に漏れなく記載願います。

・データコピー及び引用等の記載漏れ（他者製作データの無断コピー等）が発覚した場合は、賞の取消し及び賞金返納請求等の措置を行う場合があります。

７．申込方法

指定の申込用紙に必要事項を記入し、学校を通じてメールでお申し込みください。

８．申込期限　令和７年９月 30 日（火）

・１校で複数作品の応募ができますが、全体の応募総数が多数の場合、応募数を調整（制限）させていただく場合があります。

・申込用紙（Excel 形式）は、後日開設のホームページよりダウンロードできます。

９．作品の提出方法

【模型部門】

・直接持込または宅配便にて申込先（国土交通省 東北技術事務所）へ提出してください。

※宅配便の場合は、木箱等の輸送に耐えうる梱包をした状態でのみ受付いたします。（運搬用箱の中で固定されていない等の破損変形しやすい梱包はご遠慮願います）

※運搬時の破損変形等については事務局では責任を負いません。

【デジタル部門】

・メール送信または記録媒体(DVD 等)を宅配便等にて申込先（国土交通省 東北技術事務所）へ提出してください。

・応募データの容量に制限はありませんが、実行委員会事務局が使用する「大容量ファイル転送システム」でも送信できない容量（約 1.5 ギガバイト）以上のデータは、ウイルススキャンを適宜行った記憶媒体（SD カードまたは USB フラッシュメモリ）で提出願います。なお、応募データをコピーした後の SD カード等は返却します。

・発送中における紛失等が想定されることから、普通郵便での提出はお断りします。

※発送時の紛失・データ破損等については事務局では責任を負いません。

10．作品提出期限　令和８年１月９日（金）

・期限を過ぎてから提出された場合は受付いたしません。

・作品を発送・運搬いただく費用は、応募者の負担といたします。

・作品提出後は新たに手を加えることができません。（持込時の破損箇所補修は可）

11．審査方法

・一次審査では、「構造」「外観」「アイデア」を観点に、高校生橋梁模型作品発表会実行委員会より選出された審査員が審査・評価いたします。

※音、光による演出効果は、審査の対象としません。

※運搬・保管中の破損変形については、その状態での評価といたします。

・二次審査では、一次審査の審査結果に、二次審査会へ来場された一般参加者の投票を加点します。さらに、高校生橋梁模型作品発表会実行委員会より選出された審査員の作品プレゼンテーションの評価が加点された合計の平均をもとに審査・評価いたします。また、各校の都合により製作プレゼンテーションを行わなかった（テレビ会議システムによるプレゼンも行わない）場合はプレゼン発表分の加点がなく、最優秀賞選定の審査上どうしても不利となりますことをご了承願います。

(1) 一次審査会　令和８年１月 20 日（火）

・審査結果は、学校あてにメールで連絡いたします。

(2) 二次審査会　令和８年２月 10 日（火）

・開催時間は 12 時 15 分の予定です。（終了は 15 時 45 分頃を予定）

・会場は仙台市内を予定しています。

・二次審査会場において、作品のアピールポイントや製作時の苦労した点などについて製作者による作品プレゼンテーションを行っていただきます。（１作品あたり**発表時間６分・質疑２分**、製作者による発表）

・プレゼンテーションに参加するにあたり、最大で発表する生徒２名と、引率教諭１名の計３名分の旅費を補助いたしますが、最少人数による来場及び発表をお願いします。

12. 審査基準

評価項目	審査の主な観点
構造	・構造の仕組みを理解し表現されている
	・構造の再現性が高い
外観	・質感が再現され外観の完成度が高い
	・細部にわたり緻密で精度が高い
アイデア	・模型の見せ方の工夫度が高い
	・模型全体の構成に工夫や新規性がある
プレゼンテーション	・コンセプトがはっきりしている（資料の出来、筋道がしっかりしている等）
	・作品のアピール度が高い（製作の工夫や苦労話等）
	・内容の説明がわかりやすい（説明力等）

13. 表彰内容

・審査の結果、各賞が授与されます。

・審査は、「構造」＋「外観」＋「アイデア」＋「プレゼンテーション」という４つの観点から、「ストラクチュアル大賞」、「ビジュアル大賞」、「アイデア大賞」、「模型製作プレゼンテーション大賞」の各賞を授与します。

また、上記の４つの観点に一般来場者の投票による得点を加え、最高位になった作品に「最優秀賞」を授与します。

上記の各賞に加え、「想像橋」に対して「イマジネーション大賞」、今後のＤＸ化を見据えて「デジタル大賞」、優れた個性の作品に「審査員特別賞」、新規応募校及び直近３年の間に応募がなかった応募校の作品に対し「奨励賞」（ニューフェイス賞）を授与します。なお、審査結果により各賞の受

賞数が増減する場合があります。

① **最優秀賞（総合優勝）１作品**（賞金なし、賞状あり）
・総合評価の最高位になった作品に授与します。

② **ストラクチュアル大賞（構造部門）３作品**（賞金あり、賞状あり）
・審査の得点で上位第３位まで３作品を表彰。（他賞との重複受賞あり）
※第１位（２万円）、第２位（１万円）、第３位（５千円）
・受賞該当作品が同得点となった場合は審査員の協議により各順位を決定します。

③ **ビジュアル大賞（外観部門）３作品**（賞金あり、賞状あり）
・審査の得点で上位第３位までを表彰。（他賞との重複受賞あり）
※第１位（２万円）、第２位（１万円）、第３位（５千円）
・受賞該当作品が同得点となった場合は審査員の協議により各順位を決定します。

④ **アイデア大賞（アイデア部門）３作品**（賞金あり、賞状あり）
・審査の得点で上位第３位まで表彰。（他賞との重複受賞あり）
※第１位（２万円）、第２位（１万円）、第３位（５千円）
・受賞該当作品が同得点となった場合は審査員の協議により各順位を決定します。

⑤ **模型製作プレゼンテーション大賞（プレゼン発表）２作品**（賞金あり、賞状あり）
・審査の得点で上位２位までを表彰。（他賞との重複受賞あり）
※２作品（１万円）
・作品発表会の開催時に来場困難の場合はWEBによる「テレビ会議システム」等を活用したプレゼン対応も可能とし、テレビ会議システム使用による減点は行いません。（Microsoft Teams 使用）

⑥ **イマジネーション大賞（想像橋部門）１作品**（賞金あり、賞状あり）
※１作品（１万円）
・想像橋のみ対象として、審査員の協議により授与します。（他賞との重複受賞あり）
・審査員の判断等により「受賞該当作品なし」の場合もあります。

⑦ **デジタル大賞（ＣＡＤ動画･データのみ提出限定部門）１作品**（賞金あり、賞状あり）
※１作品（１万円）
・審査員の協議により授与します。（他賞との重複受賞あり）
・審査員の判断等により「受賞該当作品なし」の場合もあります。

⑧ 審査員特別賞（特別賞）１作品（賞金あり、賞状あり）

※１作品（１万円）

・優れた個性等があり表彰に値すると判断される作品に授与します。

※審査員の判断等により「受賞該当作品なし」の場合もあります。

⑨ 入賞　該当作品数に変動あり（賞金あり、賞状あり）

※該当作品数（５千円）

・二次審査に進出したが、各賞を受賞することができなかった作品に授与します。

※受賞状況により最大６作品程度から受賞該当作品なしまで受賞数が変動します。

⑩ 奨励賞（ニューフェイス賞）最大３作品（賞金あり、賞状あり）

・※最大３作品（３千円）

・令和７年度高校生「橋梁模型」作品発表会開催時に「初めての応募」または「応募ブランクが３年以上」の学校であること。また、当該年度に応募した「全作品」が二次審査に進めなかった学校であること。

・上記条件に該当する学校の応募作品の中で、審査員が優れていると判断された作品に「奨励賞（ニューフェース賞）」を授与します。

※奨励賞は一次審査会終了後に授与（郵送）し、二次審査会での賞状授与や二次審査会会場への招待等は行いません。

※審査員の判断等により「受賞該当作品なし」の場合もあります。

⑪ 製作費（補助金）全参加作品

※１作品（５千円）

・模型及びデータ製作費の補助として、応募のあった作品について支給します。

14．作品返却

・発表会終了後に応募作品の返却を希望される場合は、発送・運搬等の費用は応募者の負担といたします。その際、木箱等の輸送に耐えうる梱包をした状態で宅配便または持込にて提出された作品に関しては、その梱包材を使用し宅配便着払いにて返却いたします。

・再利用が困難な梱包及び梱包なしで持込された作品に関しては、宅配便による返却はできませんので、直接引取り願います。なお、模型の保管期間は、表彰式より１年間としますが、期間が過ぎた場合は宅配便着払いにて返却いたします。

・入賞以上の作品については、翌年度に開催を予定しているイベント（建設技術公開ＥＥ東北）へ展示させていただく予定です。よって、入賞作品の返却についてはイベント（例年６月上旬に開催）終了後となります。

15．その他

・『申込用紙』にご記入いただいた個人情報は、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき適切に取り扱います。

・応募された作品につきましては、作品名、学校名、学年、氏名を公表（作品集への記載、橋梁模型ホームページへの掲載等）させていただきますので、あらかじめご了承願います。

・二次審査は、報道機関および一般の方に公開する予定ですので、写真・動画の撮影及び橋梁模型ホームページを含め各種報道等されますのでご了承願います。

橋梁模型ＱＲコード↓

申込先・問合わせ先

高校生「橋梁模型」作品発表会実行委員会事務局

〒985-0862　宮城県多賀城市桜木三丁目６－１

国土交通省 東北技術事務所

施工調査・技術活用課　佐藤、菊池

TEL.022-365-8047　FAX.022-365-8152

E-mail:thr-tougi01@ki.mlit.go.jp

ホームページ検索　高校生橋梁模型

http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/kyoryomokei/R7/index.html